

平成 2 7 年 度

教育委員会定例会（2月）議事録

四條畷市教育委員会事務局

教育委員会定例会

1 平成28年2月24日 午前10時00分四條畷市役所東別館201会議室において、教育委員会定例会を開催する。

2 出席委員

委員	長	山本博資
職務代理	員	大村民子
委員	員	原知雅
委員	員	田伏羲孝
教育	長	藤岡巧一

3 事務局出席者

教育部長	坂田慶一	地域教育課長	杉本一也
教育部次長兼教育環境整備室長兼課長	西口文敏	学校給食センター所長兼主任	林雅弘
教育総務課長	阪本律子	図書館長	永野国広
学校教育課長	芝田孝人	教育部上席主幹兼公民館長兼主任	安部一朗
教育部上席主幹	上井大介	教育環境整備室上席主幹兼主任	谷口隆史
教育部上席主幹	河上弘子	教育総務課主任	櫻井康弘

4 議事録作成者

教育総務課主任 櫻井 康弘

5 付議案件

議案 第2号	平成27年度 四條畷市立幼稚園、小・中学校の卒業証書授与式等の祝辞について
報告 第1号	平成28年度 教育委員会の新規・拡充事業計画について

山本委員長	<p>只今から2月の教育委員会定例会を開催します。</p> <p>それでは、四條畷市教育委員会会議規則第5条第2項の規定に基づき、会議録署名者の指名を行います。</p> <p>本日の会議録署名者は、大村職務代理にお願いします。</p>
大村職務代理	はい、わかりました。
山本委員長	<p>それでは議事に入ります。</p> <p>議案第2号 平成27年度四條畷市立幼稚園、小・中学校の卒業証書授与式等の祝辞についてを議題といたします。</p> <p>事務局から本件の内容説明を願います。</p>
上井教育部上席主幹	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、上井教育部上席主幹どうぞ。
上井教育部上席主幹	<p>議案第2号 平成27年度四條畷市立幼稚園、小・中学校の卒業証書授与式等の祝辞について、本市の幼稚園、小・中学校の卒業証書受書式等で教育委員会から述べる「祝辞」等の内容について議決を求めるものです。提案理由は、本市の幼稚園、小・中学校の卒業証書授与式等で教育委員会から述べる「祝辞」等の内容を決定するため本案を提案しました。</p> <p>机上配付させていただいた資料をご覧ください。四條畷あおぞら幼稚園、市立小学校、市立中学校の祝辞です。こちらをご覧ください、お気づきの点や気になった表現方法等があれば、ご指摘いただければと思います。全て見ていただくことは厳しいと思いますので、この後に見ていただき、何かございましたら3月1日を目途にご意見等をいただければと考えております。よろしくお願いします。</p>
山本委員長	<p>はい、ありがとうございます。何かご質問等はございませんか。</p> <p>(「なし」の声)</p>
山本委員長	それでは、平成27年度四條畷市立幼稚園、小・中学校の卒業証書授与式等の祝辞について、原案のとおり可決することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声)

山本委員長

異議がないようですので、議案第2号については原案のとおり可決することに決しました。

山本委員長

次に、報告第1号 平成28年度 教育委員会の新規・拡充事業計画についてを議題とします。

事務局から本件の内容説明を願います。

阪本教育総務課長

はい、委員長よろしいですか。

山本委員長

はい、阪本教育総務課長どうぞ。

阪本教育総務課長

報告第1号 平成28年度 教育委員会の新規・拡充事業計画について、平成28年度 教育委員会の新規・拡充事業計画についての報告です。2月初めに平成28年度の予算内示があり、昨日の市議会定例会で土井市長が平成28年度市政運営方針を述べられました。教育委員会に関する内容は、学び、文化、スポーツから働きかける夢づくりから地域の将来像から教育の在り方を俯瞰し、学校、家庭、地域協働で築く仕組みまでを著す教育振興ビジョンを基盤に、他施策と関連付けながら、未来を託す子どもたちの笑顔と活気に満ちる地域の情景を今以上に可視化させていく。具体的には、子どもが主体的、協働的に学ぶアクティブ・ラーニングやユニバーサル・デザインを取り入れた授業の推進、ICT機器活用による情報リテラシーの育成と多様で効果的な授業づくり、公共施設から学校へ拠点を移し、興味、関心の高まりを呼ぶ学習プログラムで迎える土曜日フォローアップ教室の試行実施、小学生が早い段階から英語に慣れ親しむフォニックスの全校導入、貧困、不登校、いじめに向き合うスクール・カウンセラー等の新規配置など、多岐の取組みを展開します。これらを踏まえたものが、平成28年度の新規・拡充事業に反映されておりますので、報告します。

平成28年度新規・拡充事業（教育委員会説明資料）をご覧ください。

平成28年度の新規事業は3事業、拡充事業は8事業あります。順に説明させていただきます。まず、教育総務課の拡充事業としてはインターネット回線の高速化です。現在の小中学校の回線は30Mですが、これを300～400Mに変更します。地域によって契約業者が違うため、西地区は30Mから320Mへ、田原地区は30Mから300Mへの変更を考えています。

阪本教育総務課長

小学校の平成27年度予算額は2,350,000円、平成28年度要求額は2,907,000円です。査定が入り、平成28年度予算額は2,550,000円となりました。中学校の平成27年度予算額は1,500,000円、平成28年度要求額は1,818,000円です。査定が入り、平成28年度予算額は1,576,000円となりました。次は、インターネットアクセスポイントの拡充です。現在、アクセスポイントは普通教室に設置していますが、これを強化する事業です。平成27年度は事業がないため平成28年度からの要求となり、要求額は3,991,000円、査定が入り、予算額は1,996,000円となりました。当初、平成32年度まで各学校とも段階的に強化を図るための予算を計上していましたが、約半分の査定額となりました。この結果を踏まえ、計画を立てたいと思います。この2つの事業によって、より安定したICT機器が整備された授業づくりができます。

続きまして学校教育課です。まず、土曜日フォローアップ教室の拡充です。現在、市役所庁舎や市民活動センターで実施していますが、平成28年度は小学校での開催に向けてのモデル実施で、平成28年度に1校、平成29年度から順次行っていく予定です。平成27年度は職員や指導主事で実施していましたが、平成28年度からコーディネーター1名、学習支援補助員2名、地域ボランティア3名を配置する予定です。平成28年度の要求額は1,179,000円ですが、査定が入り、予算額は1,120,000円となりました。次に小学校英語教育推進事業です。平成27年度に四條畷東小学校でモデル実施した小学校英語教育推進事業を、平成28年度は全小学校、全学年で実施、展開していきます。平成26年度に平成27年度の予算を計上したため、平成27年度の予算額はゼロ計上となっています。平成28年度の要求額は1,567,000円でしたが、査定が入り、予算額は635,000円となりました。よって、この事業で使用するDVD機器を教育総務課の予算で購入する予定です。次は教育センター運営事務です。事業概要は、適応指導教室指導員を1人増員、スクールカウンセラー配置、スクールソーシャルワーカー配置、学習指導員3人配置、大阪府教育センター等への旅費、野外活動センターキャンプ及びホースセラピー等の実施、個別学習支援教材教具等の購入です。スクールソーシャルワーカー配置、大阪府教育センター等への旅費、野外活動センターキャンプ及びホースセラピー等の実施は査定が入り、平成28年度事業から除外されました。それに伴い、平成28年度要求額は1,933,800円ですが、予算額は1,198,200円となりました。

続きまして地域教育課です。新規事業が3つあります。まず、市民総合センター電気系統改修工事です。これは老朽化に伴う電気設備系統の改修（今後のまちづくり長期計画を視野に入れた延命措置）です。本来は、平成27年度3月補正予算に計上するものでしたが、平成28年度当初予算に計上することとなり、要求額より37,000,000円の増額となり、平成28年度の要求額は1,768,000円でしたが、査定額は35,232,000円となりました。次は、飯盛城跡国指定史跡推進事務です。これは大東市と協同し、専門委員会関係費用、発掘・測量調査関係費用（赤色レーザー測量費等）を行う予定です。

阪本教育総務課長	<p>平成28年度の要求額は14,909,000円でしたが、予算額は13,510,000円でした。次は市民総合体育館大規模改修です。主に空調・照明の改修で、メインアリーナ、トレーニングルーム等の空調改修・照明のLED化等を行う予定です。平成28年度の要求額は206,548,000円でしたが、予算額は199,300,000円となりました。次は市史編さん事務です。民俗編（市制施行50周年事業）の調査研究のための報酬等です。平成28年度は拡充事業となっていますが、平成28年度要求額は平成27年度予算額から減額となっています。これは平成27年度は調査研究費に加え執筆料がありましたが、平成28年度は調査研究費のみのため、平成27年度予算額から減額しているように見えます。平成28年度の要求額は3,184,000円でしたが、予算額は3,163,000円でした。</p> <p>図書館の拡充事業は、学校司書の配置です。これは学校教育課と図書館の連携事業で、学校図書館へ司書を段階的に配置します。平成28年度に3人、平成29年度に4人、平成30年度に5人と司書を段階的に配置します。平成28年度要求額は4,125,000円でしたが、予算額は2,766,000円となりました。平成27年度の予算額は、学校図書館支援事務と田原図書館運営事務における田原小学校図書館支援員の報酬の合計額で、平成28年度から段階的に配置します。次は学校図書館のコンピューター化等です。これも学校教育課と図書館の連携事業で、学校図書館のデータベース化作業及びシステムの導入費です。平成28年度に2校で実施します。平成27年4月1日時点で、コンピューター化されていない学校は4校ありましたが、平成28年1月に田原図書館と忍ヶ丘小学校に導入し、今月、田原中学校に導入します。来年度にコンピューター化される学校は、四條畷南小学校と四條畷東小学校の2校です。これで全ての学校に導入されます。平成28年度の要求額は2,138,000円で、予算額は724,000円となりました。なお、予算については、3月の市議会定例会で議決された後、教育委員会定例会で報告する予定となっておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
山本委員長	はい、ありがとうございます。何かご質問等はございませんか。
田伏委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、田伏委員どうぞ。
田伏委員	学校図書館のデータベース化を取組まれています。各校、同じデータベースで共有できるシステムとなっていますか。
永野図書館長	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、永野図書館長どうぞ。

永野図書館長	今、学校に導入しているシステムは全て同じシステムなので、将来的にはネットワークが可能になると考えます。
山本委員長	他にご質問等はありませんか。私から1点、教育センター運営事務の拡充事業の中で、来年度予算に認められなかったとの報告が何点かありましたが、計画している事業で大きく支障をきたすことはありませんか。
河上教育部上席主幹	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、河上教育部上席主幹どうぞ。
河上教育部上席主幹	この事業は市の単費で予算要求していますが、今、大阪府を通じて国の事業にエントリーしています。事業が国で採択されると府からの再委託事業となります。よって、予算が減額されたことによって、計画している事業に支障をきたすとは考えておりません。順次、教育センター設置計画に沿って進めていきたいと思えます。
山本委員長	はい、ありがとうございます。他にご質問等はありませんか。
原委員	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、原委員どうぞ。
原委員	地域教育課の新規事業の市民総合センター電気系統改修工事ですが、たまたま、暇幼稚園が生活発表会の時期で、この月曜日に生活発表会のリハーサルを行いました。電気設備系統を去年と同じ業者に依頼しましたが、今までと雰囲気は違っていました。業者と打ち合わせで、その要因が用具が貧しいことであると判明しました。今まで良かったのは業者が用具を持ち込んでいたからであり、今年度が悪かったのは品物の悪さ、つまり設備がよくないとのことでした。電気設備系統改修工事でも設備の老朽化によるものですか。
杉本地域教育課長	はい、委員長よろしいですか。
山本委員長	はい、杉本地域教育課長どうぞ。
杉本地域教育課長	今回、平成28年度要求の電気設備系統の改修は、自家発電の工事です。もし停電等が起こった場合、現在は自家発電できない状況にありますので、平成28年度は自家発電できるように改修します。

山本委員長	はい、ありがとうございます。他にご質問等はございませんか。 （「なし」の声）
山本委員長	ないようですので、報告第1号についてはこれで終了させていただきます。 それでは、その他の件にうつります。
上井教育部上席主幹	・ 四條畷市イベント情報（教育フォーラム2015Part2）実施報告について
河上教育部上席主幹	・ 中学生チャレンジテストについて
安部公民館長	・ 四條畷市吹奏楽祭について
阪本教育総務課長	・ 平成28年度 教育委員会定例会日程表及び総合教育会議について
山本委員長	委員さんの方から何かご発言がございましたら、どうぞ。 ないようですので、その他の件は、以上で終了いたします。 教育長さんから、お話を頂きたいと思いますので、よろしく願いいたします。 （教育長 お話）
山本委員長	以上で、本日予定の案件の審議は、すべて終了しました。 これをもちまして、定例会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。

上記会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成28年3月30日

四條畷市教育委員会委員長 山本 博資

同 委員 大村 民子